

「あそびのレンズ」自主上映会 開催ガイド

自主上映会とは

自主上映とは、地域で活動する形が自分で映画上映を企画・運営することです。劇場上映と一番の違いは、小規模でアットホームな雰囲気の中、つながりのある人たちで映画を鑑賞し感想などをシェアできること。

子どもの遊びと子育てをテーマにした『あそびのレンズ』は、小さいお子様のいる保護者がメインターゲットですので、劇場では遠慮しがちな子連れ鑑賞も、仲間内の小さなスペースであれば気兼ねなく鑑賞できます。

『あそびのレンズ』の上映会が地域活動の活性化に

『あそびのレンズ』は、地域のなかでの子どもの遊び環境と、子育て世代が地域と繋がることをテーマにした作品です。これまで本作が劇場公開された地域や、自主上映を行った地域では、作品の上映がきっかけとなって市民活動をしている人たちが繋がったり、映画上映と合わせて1DAYプレーパークを開催してあらたな遊び場の活動が生まれたり、行政や自治体首長への働きかけに繋がったりと、映画上映がハブのような役割をはたし、地域活動の活性化がいくつも起こりました。

皆さんの地域でも、本作の上映がさまざまな繋がりときっかけを生み出してくれることを楽しみにしています。

開催の流れ

1 主催者団体(チーム)

これまで地域活動を行っているNPOなど既存の団体で上映会を開催するのもいいですし、映画上映を機に新たなチームをつくることで、地域活動のきっかけになることも。映画上映には少なからず入出金がありますので、会の代表と会計担当は明確にしておいた方がいいでしょう。

2 企画の検討

映画上映のみだけでなく、講演会やトークイベントの開催、外遊びイベントの同時開催などで、さらに映画の世界観が地域に広がるきっかけを作ります。こんな地域になったらいいなというビジョンをチームで共有し、無理なく楽しくできる範囲で企画を検討してみてください。

上映会開催に必要な費用の予算案の作成、資金調達方法（参加費徴収・助成金申請・協賛金の募集・クラウドファンディングなど）を検討しましょう。

3 開催時期

開催日程と開催時間・回数を検討してください。本作上映時間は90分です。宣伝に要する時間も考慮して、余裕のあるスケジュールでお願いします。

4 入場料金の設定

できるだけ有料での開催をお願いしています。全国各地で自主上映を企画していただいているので、資金が十分でない団体もあり、上映料金に差ができると他の団体の開催に影響が出てしまいます。本作の自主上映では、大人1000円、中高生500円、小学生以下無料で開催される場合が多いです。

5 お申し込み

開催時期と会場が決まりましたら [開催申請フォーム](#) からお申し込みください。近隣地域で同時期に開催がある場合は、開催時期の変更をお願いする場合がございます。

上映料について

個人・NPO・学校主催の上映会

上映料：入場者1人あたり660円(税込)

最低保証料金：33,000円(税込)

同一主催者による開催、上映期間2日間。

※連続する2日間であれば上映回数に制限はありません。

入場者数50人以下の場合 最低保証料金33,000円(税込)のお支払い

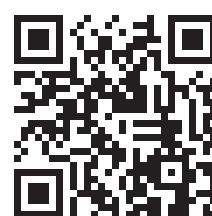
入場者数50人以上の場合 入場者数×660円(税込)のお支払い

例1 入場者数40人の場合：33,000円(税込)

例2 1日目の入場者数40人、2日目の入場者数30人の場合：70人×660円=46,200円(税込)

なお主催者が入場無料に設定しても、入場者数に応じた料金をお支払いただきます。有料開催でも、親子で安心して来場していただくために、なるべく小学生以下は無料でお願いします。その際、小学生以下は入場者数に含めずに計算してください。

上映会開催申請フォーム
<https://forms.gle/Uf7VuKc5Tr5bx99HA>



行政・企業主催の上映会

110,000円1日1会場1回上映(※2回以上上映の場合はプラス5万円(+消費税))

(1上映あたりの入場者数の制限なし)

研修教材としての上映パック

基本料金：88,000円(税込)～(交通費・宿泊費別途)

1日1会場1上映20人まで+講師によるワークショップ

追加料金：20人以上の場合は人数に応じて一人4400円(税込)

プロデューサー・監督の講演

登壇者1人55,000円(税込)～※交通費・宿泊費別

ワークショップ

「遊びと育ちの講座・グループワーク」「まちづくり・市民活動のスタートアップ講座」など

講師：植田泰(あそびのレンズプロデューサー・(一社)日本プレイワーク協会 理事)

講座費用 55,000円(税込)～(交通費・宿泊費別途)

そのほか、プレイワークやまちづくりに関する講師のコーディネートも可能です。

お見積りしますので、内容・規模によりご相談ください。

詳細はメールにてお問い合わせください。

あそびのレンズ 事務局 info@asobinolens.com

上映会について

映像素材

上映メディアはブルーレイディスクになります。

※映画館上映の場合DCPデータの提供も可能です。お問い合わせください。

販促物

下白B5チラシ：PDF提供は無料。

裏面下部が白地になっているチラシです。白地部分に上映情報を印刷できます。

印刷の請負も可能です。部数によって金額が変動しますので、都度お見積りいたします。

B2ポスター1枚770円(税込)。

販売物

パンフレット(B5サイズ 64ページ)

【販売価格1000円(税込)／卸価格800円(税込) 委託販売用、残数返品可】

※パンフレットは委託販売になります。販売数×委託価格を上映料と一緒にご精算頂き、残数は上映素材と一緒にご返却下さい。

差額は販売手数料となります。

開催時期

同時期・同地域で劇場上映やほかの上映会がある場合、開催時期の変更をお願いする場合がございます。

アンケート

来場者向け上映後アンケート(Google form)のご協力をお願いします。独自のアンケートに追加いただくことも可能です。

上映後の精算

上映会終了後、所定の精算フォーム(兼請求書)に入場者数・物品販売数をご記入いただきます。

ご記入いただいた報告書に基づき1週間以内に銀行振込にてお支払いください。その際の振込手数料はご負担ください。

上映メディアおよび販売物の残りを1週間以内にご返送ください。返送時の送料はご負担ください。

上映会開催に必要なもの

会場

上映設備をそなえた公共施設が各地にあります。団体登録すると格安で使える場合が多いです。

その他、民間のミニシアターや上映施設をレンタルしたり、カフェやイベントスペースでの開催や、地域の子育てひろばの施設など、地域密着型の運営をすれば集客も見込めます。

プロジェクター・スクリーン・音響機器

上映設備がない場所ではプロジェクターとスクリーンが必要になります。フルHD (1,920×1,080) 以上の解像度のものをお使いください。

PAやオーディオ機器からの音声出力が望ましいですが、設備がない場合はパワードスピーカーなどで代用できます。

※機材の貸し出しも可能です。別途お見積もりとなります。

プレーヤー

ブルーレイプレーヤーが必要です。

プロジェクターとの接続にHDMIケーブル、オーディオ機器との接続にステレオピンケーブルが必要です。電源タップ（延長コード）もお忘れなく。あらかじめ必要な長さをご確認ください。

前売り券orオンラインチケットの準備

Peatix／こくちーず／Yahoo! パスマーケットなどのオンラインイベントプラットフォームを利用して受付をすると、チケットの残数確認や来場者管理、オンライン決済が利用できて便利です。（決済手数料が必要になります。）

宣伝

WebサイトやSNS (Instagram、Twitter、Facebookなど) での告知、チラシ・ポスターの配布・掲示、地域団体への呼びかけなど。自治体の後援が得られれば、公共の図書館や児童館での配布が可能になる場合があります。地域行政の子ども・家庭担当部署にご相談ください。

その他、自主上映会の運営に関してご不明な点やご質問がありましたら、「あそびのレンズ」事務局までメール (info@asobinolens.com) にてお気軽にご相談ください。

「あそびのレンズ」

事務局(担当：相原里紗)

info@asobinolens.com

配給会社：株式会社シナプス

〒152-0022 東京都目黒区柿の木坂2-27-21 biotope301

TEL：03-6421-3662(代表・プロデューサー：植田泰)

作品についての詳細は、公式Webサイトをご覧ください。

<https://asobinolens.com>